

令和4年度6月補正予算（追加議案）（案）の概要

今回の補正予算は、原油価格・物価高騰への本市独自の対応として、下水道使用料等の減免に係る経費や学校給食費等の食材料費の高騰分を市が負担するための経費を計上したほか、中小企業者等への事業継続のための支援金に係る経費などを計上した。

また、地域経済回復への支援として、飲食店利用促進のためのクーポン券発行に係る経費を計上した。

1 規 模

補正予算の規模	6 7 億	7 0 0 万円
一般会計	6 4 億 7,	1 0 0 万円
特別会計	2 億 3,	6 0 0 万円
補正後の予算規模	9, 4 3 2 億 7,	2 0 0 万円
一般会計	5, 0 0 9 億 8,	2 0 0 万円
特別会計	4, 4 2 2 億 9,	0 0 0 万円

[予算額については、百万円単位で整理した。]

2 補正予算の内容

(特別会計で計上する事業は、内容欄に会計名を記載。)

(単位:千円)

事業名	金額	内 容
1 原油価格・物価高騰への対応	5,570,950	
(1) 市民生活への支援	1,840,300	<p>1 下水道使用料等の減免 1,586,300</p> <p>【一部下水道事業会計、農業集落排水事業会計】 物価高騰などの影響を受ける市民や事業者の負担を軽減するため、下水道使用料等の一部を減免 減免内容 (1) 下水道使用料 1世帯あたり最大約3,200円を減免 (基本使用料及び従量料金(最大10m³)の4か月分) (2) 農業集落排水使用料、し尿汲み取り手数料 下水道使用料と同程度の金額を減免 減免期間 令和4年10月～令和5年1月検針分 (し尿汲み取り手数料にあつては 令和4年10月～令和5年1月実施分)</p> <p>2 学校給食費支援【学校給食事業会計】 162,000 食材料費の高騰分を保護者に転嫁することなく、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食を提供できるよう、公費により高騰分を負担 公費負担額 市立小・中学校等(166校)の種別・学年に応じて、15～20円/食 実施期間 令和4年7月～令和5年3月</p> <p>3 保育施設等給食費等支援 92,000 コロナ禍において食材料費が高騰するなか、保護者負担の軽減を図りつつ、これまで通りの栄養バランスや量を保った給食を提供できるよう、必要な経費を助成 対象施設 公立保育所、民間保育園、認定こども園、幼稚園 等 (480か所) ※公立は賄材料費の追加 補助額 給食単価に物価上昇率を加味した額 3歳以上児 約14円/食 3歳未満児 約21円/食 対象期間 令和4年7月～令和5年3月</p>

事業名	金額	内容
(2)事業者への支援	3,730,650	<p>1 中小企業者緊急特別支援金 670,000</p> <p>原材料費等のコスト増加の影響を受ける中小企業者に対して、事業継続のための支援金を支給</p> <p>対象者 令和4年4月～8月における原材料費等のコストが対前年比で10万円以上増加した中小企業者</p> <p>支給額 コスト増加額に応じ、5万円～15万円</p> <p>※上記に加え、感染症に対応したBCP(事業継続計画)の策定を促進するため、策定又は改定した中小企業者に対し、別途10万円を支給</p> <p>見込件数 5,000者</p> <p>申請時期 令和4年8月下旬～12月</p>
		<p>2 緊急特別支援資金融資・支援金 2,860,000</p> <p>物価高騰の影響を受ける市内企業等に対して、経営安定を目的とした緊急融資枠を設けるとともに、融資利用者に対して、物価高騰の負担を一部軽減するため、支援金を支給</p> <p>(1)緊急融資</p> <p>対象者 資本金10億円以下の市内に本社を有する企業等</p> <p>融資枠 100億円</p> <p>※1/4の25億円を金融機関に預託</p> <p>融資限度額 5,000万円</p> <p>融資期間 運転資金 7年以内 設備資金 10年以内</p> <p>融資利率 年1.4%以内</p> <p>融資申込期間 令和4年7月～8月</p> <p>(2)支援金</p> <p>支給額 融資調達額の3.6%</p>

事業名	金額	内容
		<p>3 地域公共交通支援 196,000</p> <p>安定した公共交通サービスを維持するため、燃料費高騰により大きな影響を受けている公共交通事業者に対し、負担軽減のための支援金を支給</p> <p>対象者 路線バス・タクシー・モノレール事業者</p> <p>支援内容 保有車両の燃料費増額分を支援</p> <p>見込台数 約1,900台・編成</p> <p>支給額 路線バス 18万円/台 タクシー 5万円/台 (ただし、個人タクシーは2万5千円/台) モノレール 57万円/編成</p> <p>4 一般公衆浴場支援 4,650</p> <p>地域の公衆衛生を維持するため、燃料費高騰により大きな影響を受けている一般公衆浴場に対し、負担軽減のための支援金を支給</p> <p>対象者 市内一般公衆浴場</p> <p>支援内容 燃料費等の増額分を支援</p> <p>対象施設数 10施設</p> <p>支給額 ガス・重油を使用している場合 60万円/施設 薪のみを使用している場合 15万円/施設</p>

事業名	金額	内容
2 地域経済回復への支援	900,000	<p data-bbox="730 241 1460 280">1 飲食店利用促進 900,000</p> <p data-bbox="778 293 1437 421">飲食店及び宿泊施設の需要喚起のため、宿泊施設利用者に対し、飲食店で利用できるクーポン券を販売するほか、同クーポン券を抽選により市民に無料配布</p> <p data-bbox="794 443 1430 521">クーポン券の内容 市内飲食店における飲食代の半額分に利用可能</p> <p data-bbox="794 544 1406 622">クーポン券利用店 事前登録された市内飲食店約2,000店舗を想定</p> <p data-bbox="1070 645 1445 674">※今後ホームページ等で周知</p> <p data-bbox="794 696 1150 725">クーポン券の販売・配布方法</p> <p data-bbox="818 748 1321 777">(1) 宿泊施設利用者へのクーポン券販売</p> <p data-bbox="855 799 1150 828">販売数 9万5千人分</p> <p data-bbox="855 851 1437 978">販売方法 市内宿泊施設のチェックイン時等に500円で5,000円分のクーポン券を販売</p> <p data-bbox="1011 1001 1461 1079">※宿泊施設利用者1人につき1セット(500円券×10枚)まで</p> <p data-bbox="855 1102 1430 1131">販売期間 令和4年8月下旬～令和5年2月19日</p> <p data-bbox="855 1153 1278 1182">利用可能期間 販売日から10日間</p> <p data-bbox="818 1205 1230 1234">(2) 市民へのクーポン券無料配布</p> <p data-bbox="855 1256 1166 1285">配布数 市民10万人分</p> <p data-bbox="999 1308 1461 1386">※1人につき1セット(500円券×10枚)まで</p> <p data-bbox="855 1408 1445 1536">募集方法 市政だより9月号で募集し、抽選により市民の日(10月18日)以降に結果を通知</p> <p data-bbox="855 1559 1390 1588">利用可能期間 令和4年11月～令和5年2月</p>

資料

1 歳入歳出予算内訳

(単位:千円)

区 分		補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳
一 般 会 計	民 生 費	179,076,903	92,000	179,168,903	国庫支出金 3,970,950
	衛 生 費	53,883,697	11,150	53,894,847	諸 収 入 2,500,000
	農 林 水 産 業 費	1,954,160	6,300	1,960,460	
	商 工 費	17,831,865	4,430,000	22,261,865	
	土 木 費	57,051,602	1,769,500	58,821,102	
	教 育 費	71,361,808	162,000	71,523,808	
	計	494,511,353	6,470,950	500,982,303	
特 別 会 計	農 業 集 落 排 水 事 業	771,869	1,000	772,869	農 業 集 落 排 水 使 用 料 △ 5,300 繰 入 金 6,300
	学 校 給 食 事 業	8,880,484	162,000	9,042,484	繰 入 金 162,000
	下 水 道 事 業	58,802,586	73,500	58,876,086	下 水 道 使 用 料 △ 1,500,000 繰 入 金 1,573,500
	計	442,053,443	236,500	442,289,943	
全 会 計 合 計		936,564,796	6,707,450	943,272,246	